

フロートラッカー

概要

フロートラッカーは、WalkMeアイテムのテストと評価に使用され、コンテンツ整合性のテストで使用される最も重要なツールの1つです。有効化されると、以下のリアルタイムの情報を示すページに小さなウィンドウとして表示されます。

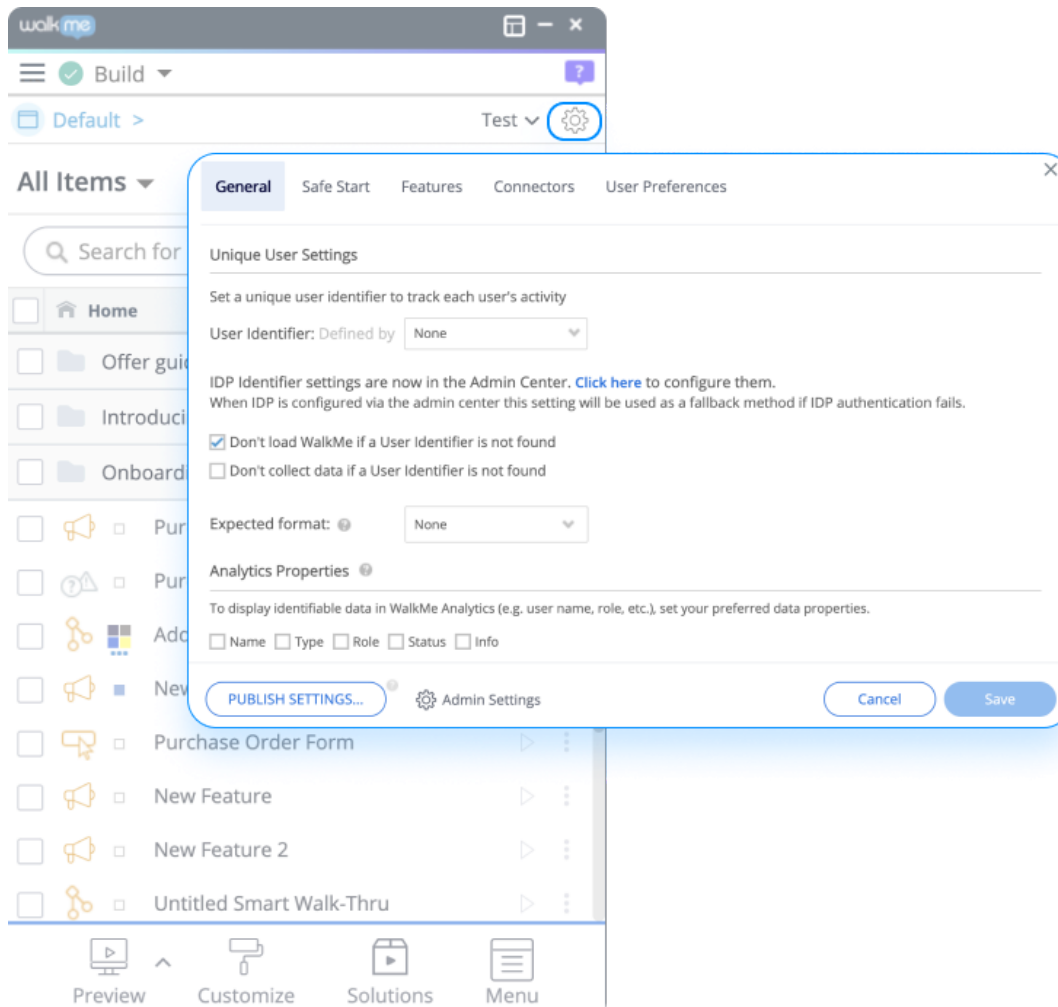
- ステップトラッカー（現在のスマートウォークスルーステップ）
- 目標トラッカー
- Smart Walk-Thrus
- Launchers
- SmartTips
- ShoutOuts
- Surveys
- Engaged Elements（エンゲージされたエレメント）
- 具体的なアラート
- 一般的なシステム情報
- コンテンツとその評価に適用されたセグメントと条件
- 自動再生ルールと頻度
- エディタ経由で追加されたCSS

ユースケース

- 公開前に、スマートウォークスルー、ランチャー、スマートチップ、シャウトアウト、またはサーベイが期待どおりに動作していることを確認します
- 公開された環境内で、Engaged Element（エンゲージされたエレメント）のページ設定とエレメントを検証
- Smart Walk-Thruのステップ開始点が、正しくトリガーされているかどうかを確認
- ゴールが正しい場所で追跡されていることを確認
- 関連条件とセグメントを確認し、自動再生設定で期待どおりに再生されていないアイテムのトラブルシューティング
- テストのためにローカルの自動再生情報を簡単にリセット – コンテンツは、一回だけ表示、または1日1回だけ表示 & 自動再生設定をキャンセル
- スムーズに動作するようにローカルのオンボーディングタスク進行を一時的にリセットする
- テストを容易にするために、ローカルに保存されているすべてのWalkMeデータをリセット
- エディタで適用する前に、CSSルールをページで確認

有効化方法

「設定」→「全般」タブに移動

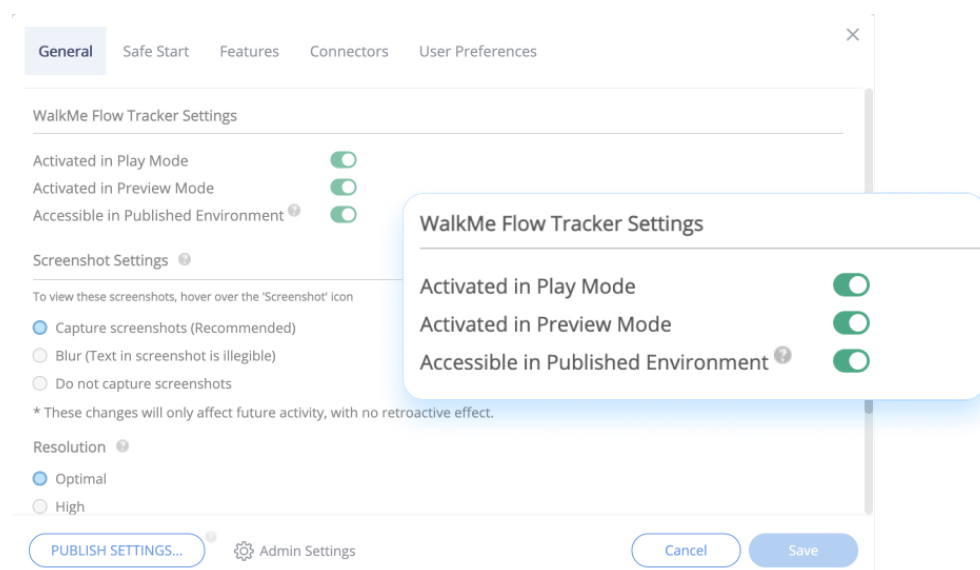


WalkMeフロートラッカー設定までスクロールダウン

- **再生モードで有効化** – フロートラッカー は、アイテムがエディタから再生されると自動的に起動します（制限を参照）
- **プレビューモードで有効化**：エディタからアイテムがプレビューされると、フロートラッカーが自動的に起動します
- **公開環境でアクセス可能**：フロートラッカーは公開環境でアクセスできますが、自動的に開始されません

Note

公開された環境でフロートラッカーを表示するには、本番環境またはテスト環境にアクセスし、WalkMeメニューを開き、検索バーに「walkmetracker」と入力します



ご利用方法

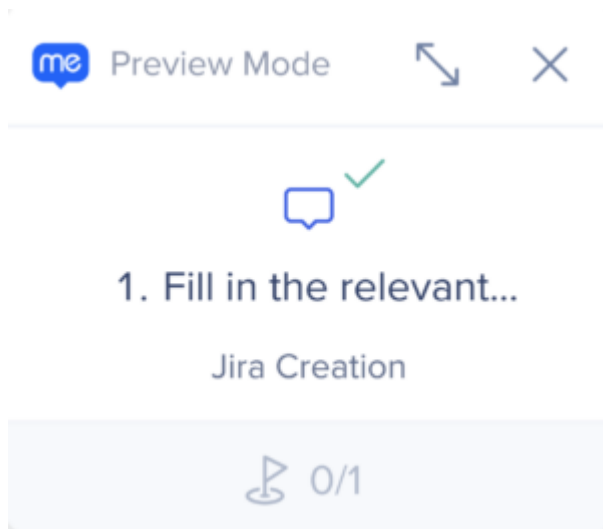
最小化ビュー

アイテムを再生またはプレビューすると、最小化されたビューでフロートラッカーが開きます。

1. **展開ボタン**：フルビューでフロートラッカーを開きます
2. **モードインジケーター**：現在フロートラッカーが開いている環境を表示します
3. **Xボタン**：フロートラッカーを閉じます

ヒント

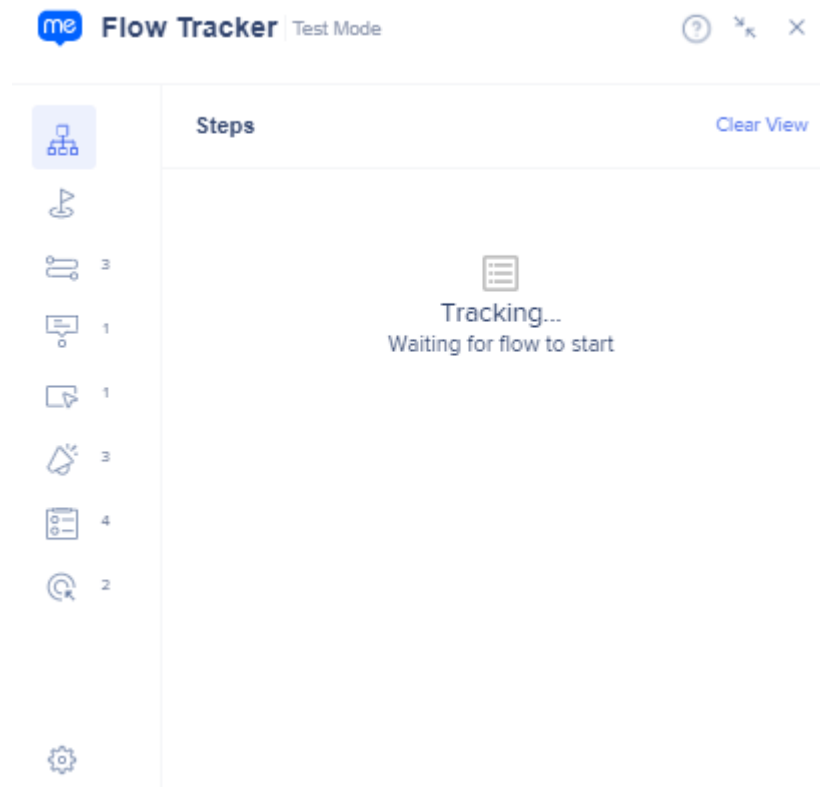
フローが進行中であると、下部のフッターは目標が割り当てられているかどうか、および完了しているかどうかを示します。



最大化ビュー

フロートラッカー最大化ビューでは、さまざまなアイテムに関するリアルタイムの情報を表示することから、全体的なシステム設定と追加のトラブルシューティング機能を調べることで、より包括的なビューを実現します。

- **ステップトラッカー** フロートラッカーが開くデフォルトタブ。再生中のSmart Walk-Thruを追跡し、ステップ、トリガーなどの情報をリストします。
- **スマートウォークスルー/ランチャー/スマートチップ/シャウトアウト/サーベイ/Engaged Elements** テストのために選択したすべてのアイテム、または現在の環境に公開されたすべてのアイテムのリスト
- **設定**
 - **一般**：オンボーディング、セーフスタート、統合、最後の公開日などの一般的な情報を表示
 - **ストレージ**：現在のユーザーオンボーディングタスク進行状況と、ブラウザでWalkMeで使われるすべての保存済みデータを一時的にリセット
 - **アラート**：問題が発生した場合のアラートと説明を表示し、修正アクションを実行できます
 - **カスタムCSS** WalkMeシステム用のすべてのカスタムCSS
 - **セグメント**：セグメントルールとその評価を確認
 - **すべてクリア**：フロートラッカーからすべてのコンテンツをクリア



ステップトラッカー

アイテムが再生されると、ステップトラッカータブが、ステップバイステップのイベントを表示します。各行は、異なるステップを表します。


Flow Tracker
Preview Mode
?
↶
×



 3

 3

 3

 3

 3

 3



Steps
Clear View

FF Test
0/0
▶

7 Steps

Conditions
Auto Play

1

1. Click contact us


▶

2

2.

Next
▶

3

4

Note

すべての条件とセグメント、自動再生ルール、ステップ条件（「ルールを待つ」または「カスタムアクション後にトリガー」）は、現時点で評価されます スマートウォークスルーステップがトリガーされます。ステップが再生された後は、再評価されません。

1. ステップの種類：

-  ステップ
-  スプリットステップ
-  ポップアップステップ
-  ルールを待つ

-  ブランチステップ
-  エラー処理ルール
-  カスタムアクション
-  フレームに切り替え
-  Set WalkMe Data (WalkMeデータの設定)

2. トリガーの種類

-  クリック  - 次  - 入力  - ホバー  - 複数のバルーン  - 遅延  - 更新
-  - カスタムトリガー

アイコンにカーソルを合わせると、疑問符の付いたツールチップが表示されます。それをクリックすると、ヘルプセンターに移動します。

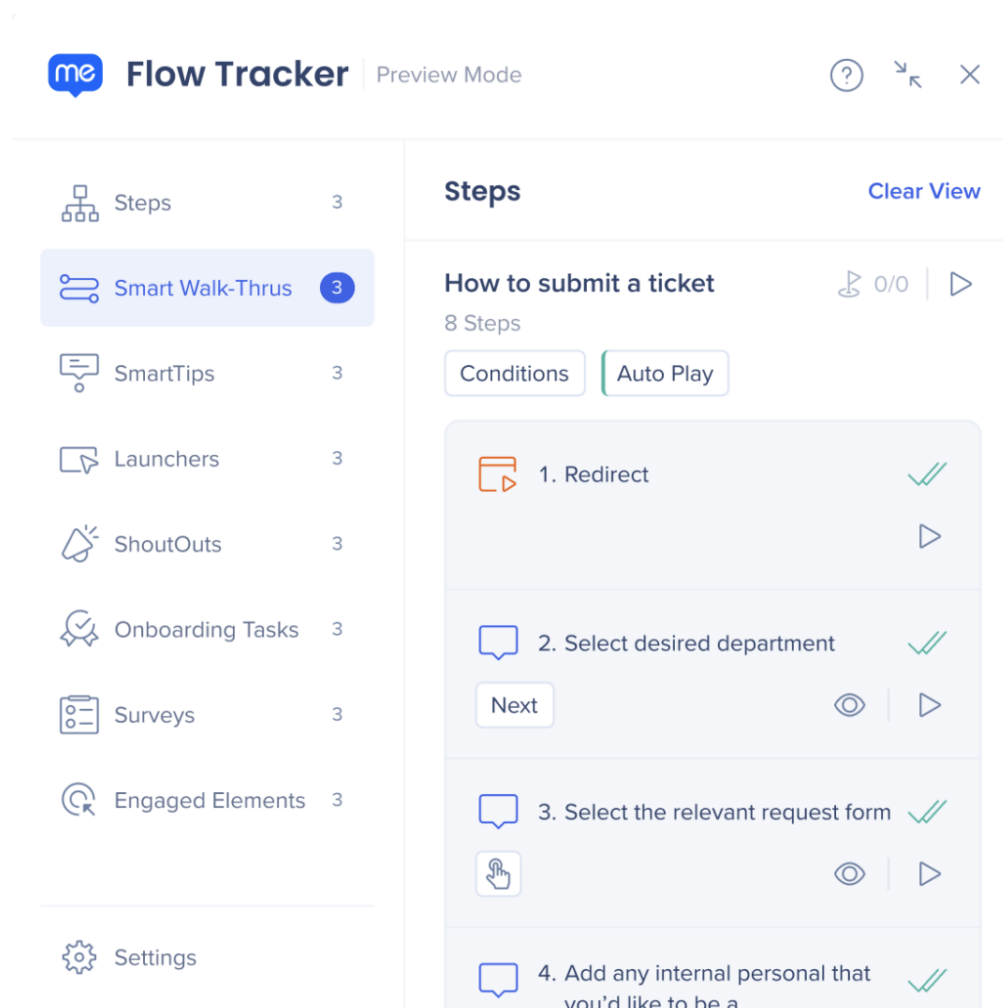
トリガーされたステップ： WalkMeステップがトリガーされたかどうかを示します。ステップトリガーは、WalkMeステップが表示される前に満たされなければならない条件です。言い換えれば、トリガーはステップがいつ表示されるかを決定します。たとえば、ユーザーがエレメントをクリックした場合、ステップをトリガーできます。

再生されたステップ： WalkMeステップがユーザーに表示されたかどうかを示します。ステップが表示されている場合、それは「再生済み」であるとみなされます。

Smart Walk-Thrus

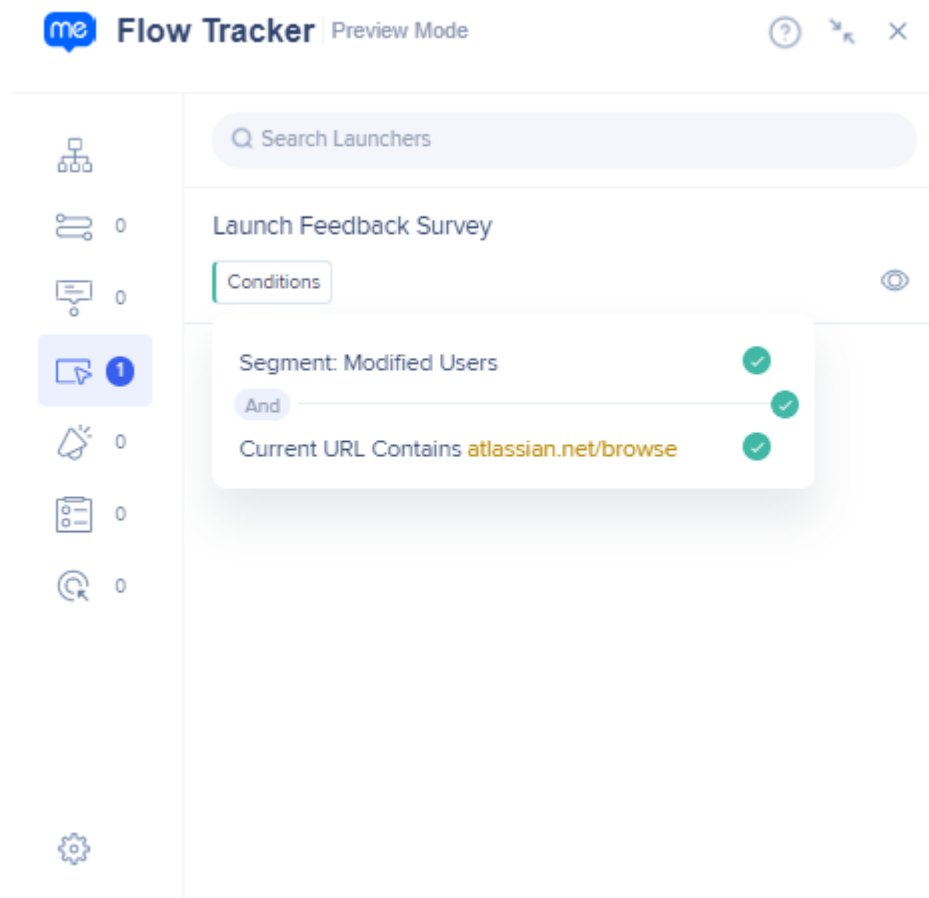
特定のステップをトリガーするオプションで、スマートウォークスルーとその詳細なステップ内訳を表示します。

- **条件：**適用された場合は、表示条件とセグメントの評価を表示します
- **自動再生：**自動再生ルールの評価と設定された頻度を表示
 - アイテムがすでに再生されており、自動再生設定により再度再生できない場合、テストを容易にするため、リセットオプションが利用可能になります
- **目のアイコン：**アイテムが添付されたエレメントが、ページで表示可能かどうかを示します
 - 緑色の目のアイコンにカーソルを合わせることで、関連するステップの画面でキャプチャされたエレメントをハイライトします



Launchers

- 条件：適用された場合は、表示条件とセグメントの評価を表示します
- 目のアイコン：アイテムが添付されたエレメントが、ページで表示可能かどうかを示します
 - 目のアイコンにカーソルを合わせることで、Launcherの画面でキャプチャされたエレメントをハイライトします



SmartTips

- スマートチップセット名をクリックして、スマートチップセットと添付されたスマートチップを表示します。
 - 条件：適用された場合は、表示条件とセグメントの評価を表示します。
 - 目のアイコン：アイテムが添付されたエレメントが、ページで表示可能かどうかを示します
 - 目のアイコンにカーソルを合わせることでSmartTipの画面でキャプチャされたエレメントをハイライトします


Flow Tracker
Preview Mode

?
↶
×


 1
 1
 0
 0
 0
 0

 Search SmartTips


Template SmartTips

Conditions

Current URL Contains atlassian.net/browse ✓

Conditions 

2. Due date explanation SmartTip

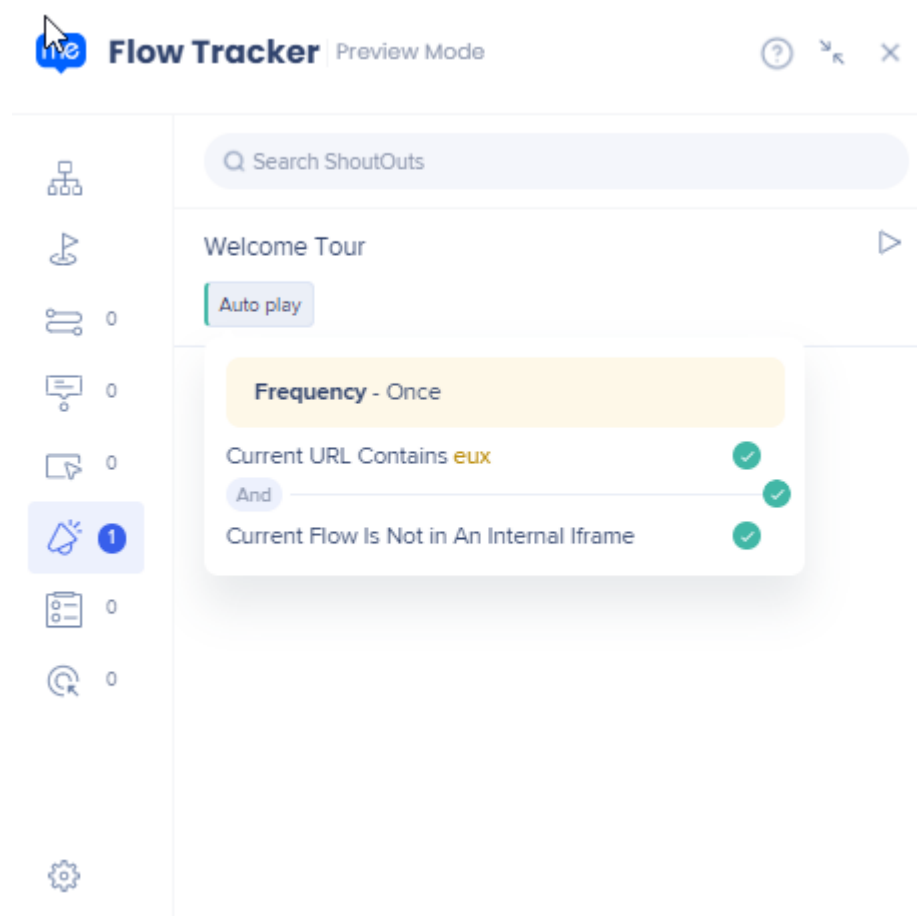
Conditions 


Untitled SmartTips Set

ShoutOuts

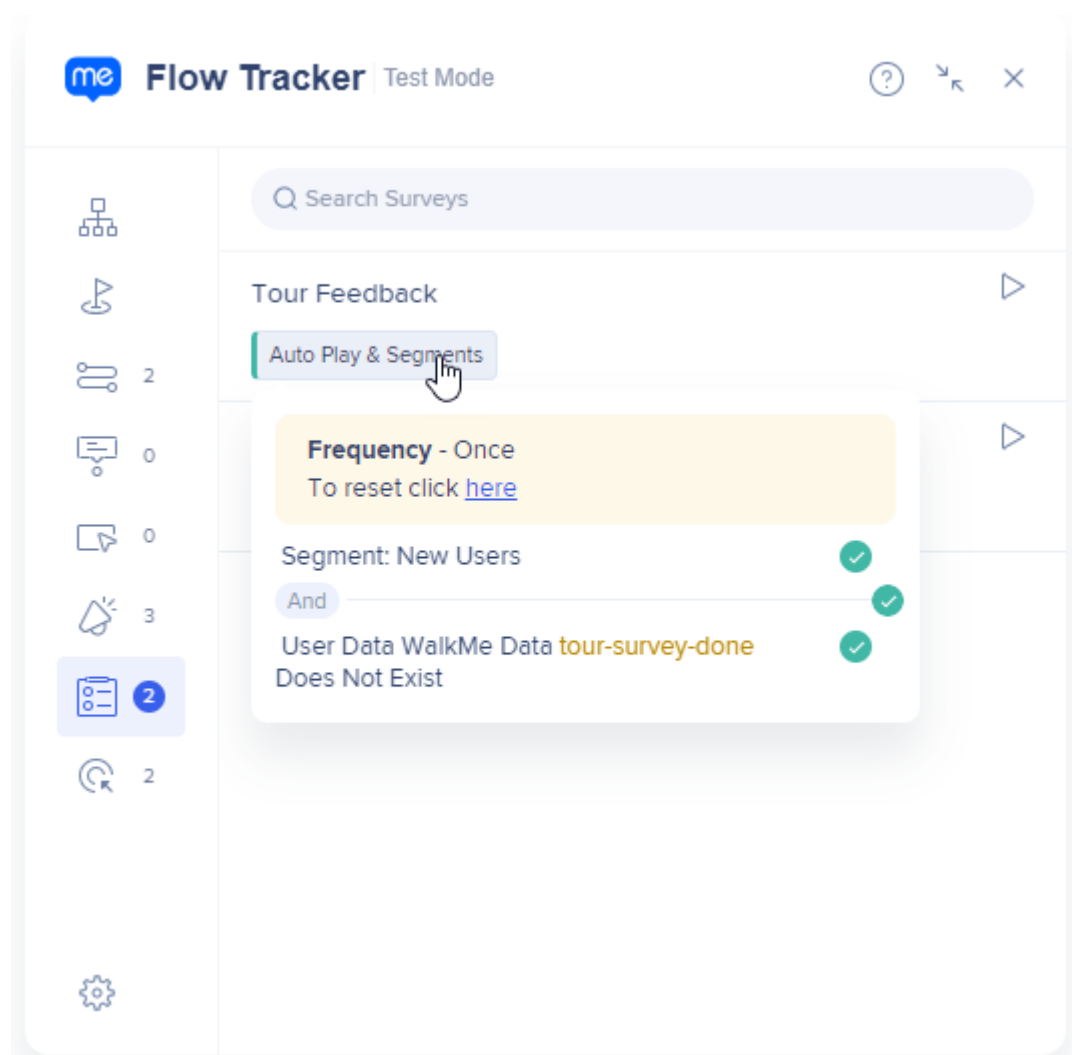
- 条件：適用された場合は、表示条件とセグメントの評価を表示します□
- 自動再生：自動再生ルールの評価と設定された頻度を表示
 - アイテムがすでに再生されており、自動再生設定により再度再生できない場合、テストを容易にするため、リセットオプションが利用可能になります

71 Stevenson Street, Floor 20 San Francisco, CA 94105 | 245 Fifth Avenue, STE 1501 New York, NY, 10016 | 421 Fayetteville St STE 215 Raleigh, NC 27601 www.walkme.com



Surveys

- 条件：適用された場合は、表示条件とセグメントの評価を表示します。
- 自動再生：自動再生ルールの評価と設定された頻度を表示
 - アイテムがすでに再生されており、自動再生設定により再度再生できない場合、テストを容易にするため、リセットオプションが利用可能になります

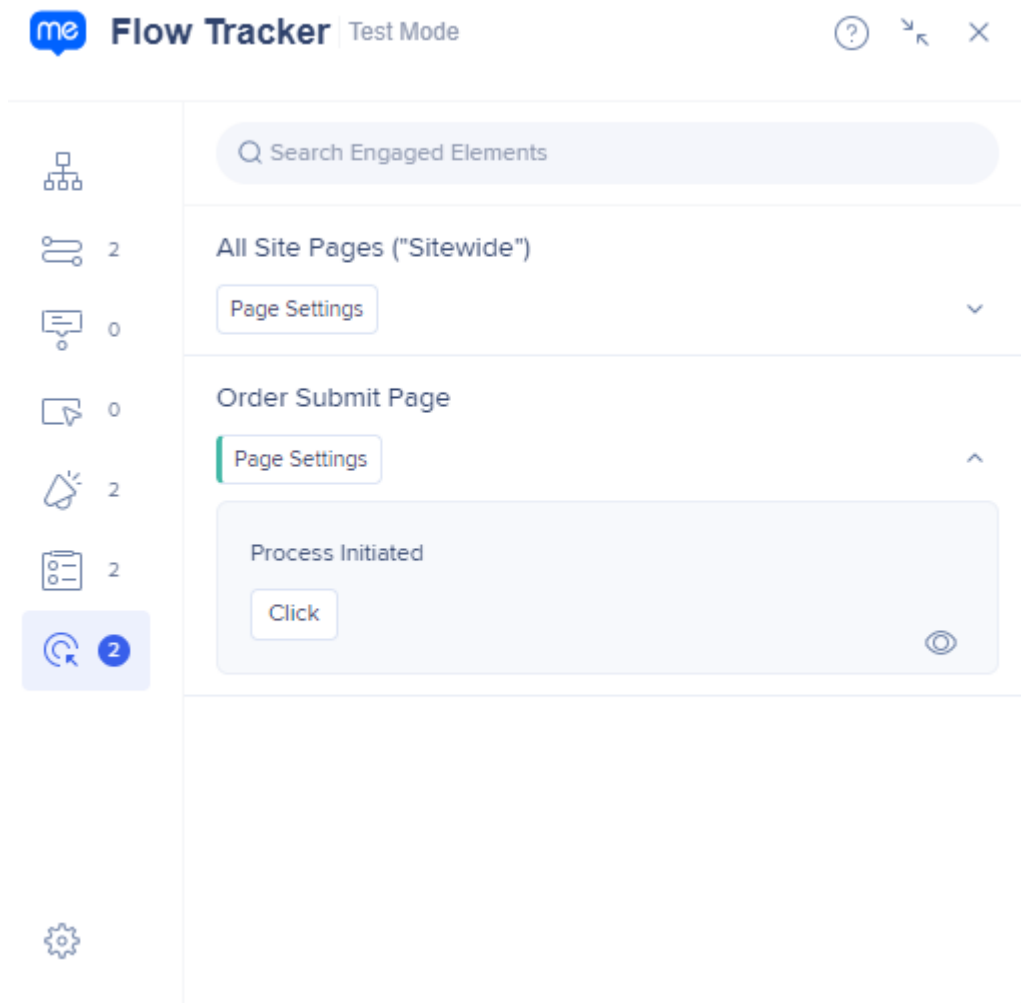


Engaged Elements (エンゲージされたエレメント)

- ページ設定：設定されたルールの評価を表示します
- 目のアイコン：アイテムが添付されたエレメントが、ページで表示可能かどうかを示します
 - 緑色の目のアイコンにカーソルを合わせることで、関連するエンゲージされたエレメントの画面でキャプチャされたエレメントをハイライトします

注

エンゲージされたエレメントは、公開された環境でのみ表示されます。選択したエレメントがインタラクションされたときのみ開始されると予想されるため、手動でトリガーすることはできません。



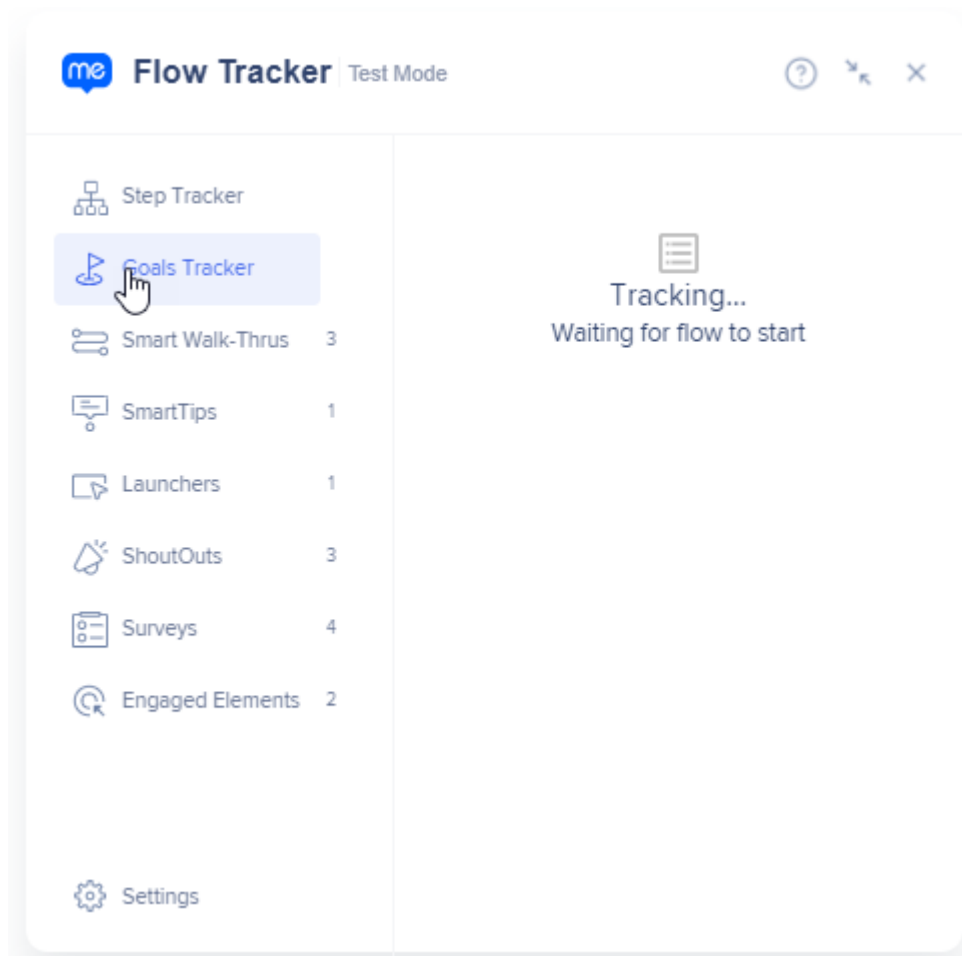
目標 トラッカー

アイテムに設定した目標に関する情報を表示します。

- 目標情報：目標の説明を表示します
- 赤い感嘆符：目標がまだ達成されていないことを示します
- 緑のチェックマーク：目標が達成されていることを示します

注

スマートウォークスルーの一部でトラッカーを通じて監視される目標のみ表示されます





 3
 1
 1
 1
 1
 0

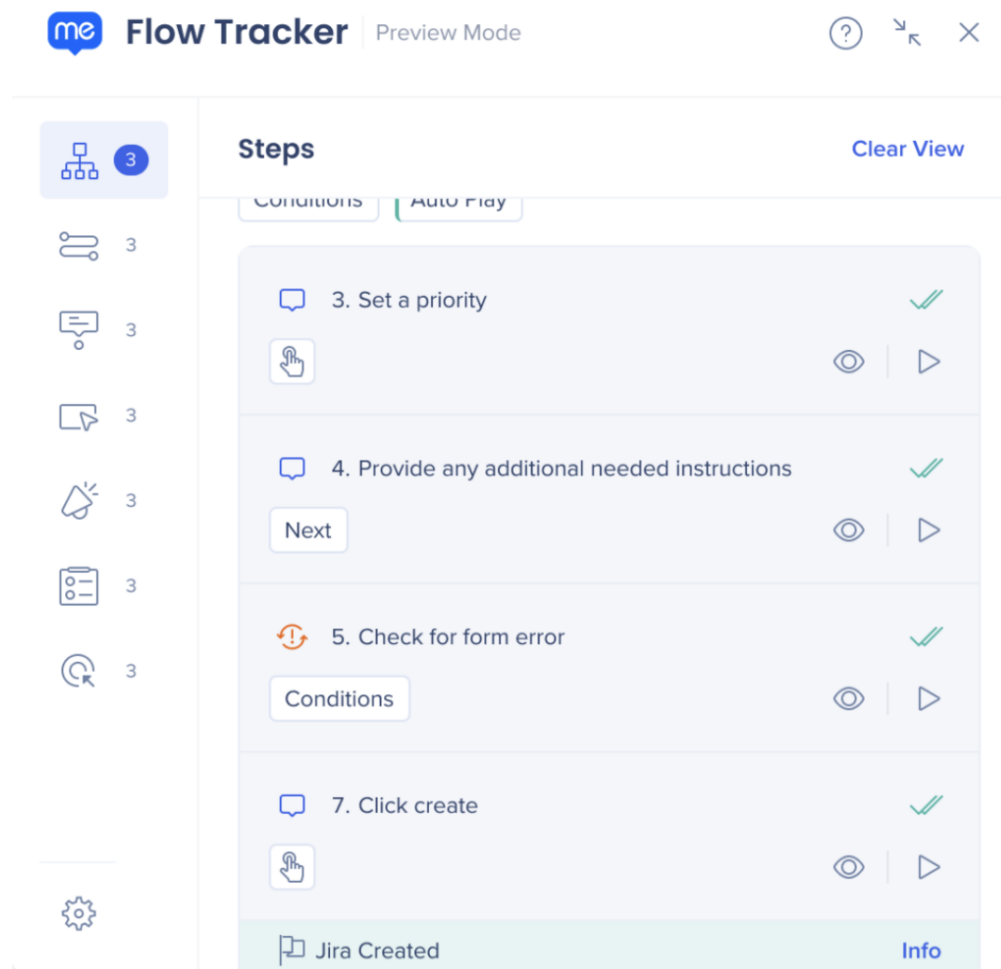


Jira Creation

0/1

Jira Created

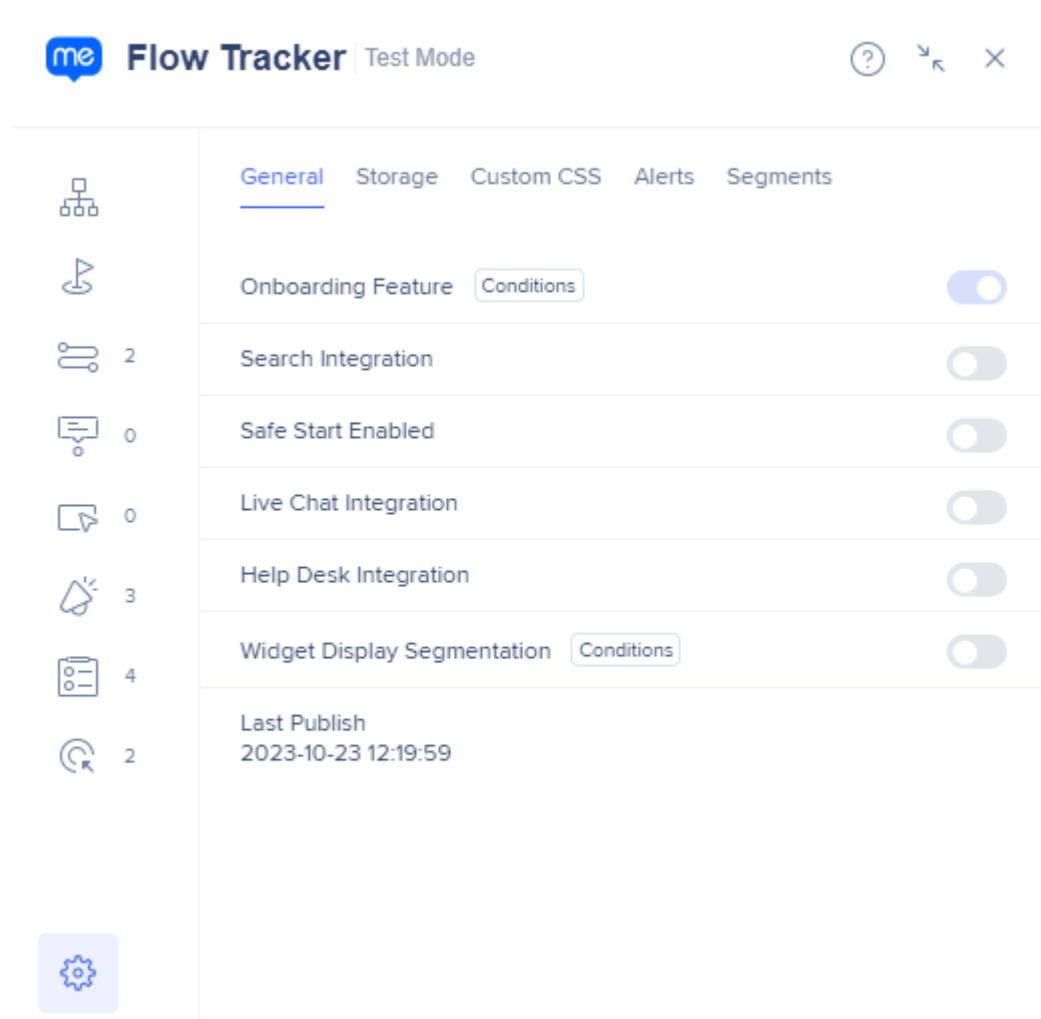
Goal Info



設定 全般

特定のシステム機能に関する情報を入手します。

- 有効/無効と条件の表示
 - [Onboarding](#)
 - [ウィジェット表示](#)
- [Search Integration](#)(検索の統合)
- [セーフスタート](#)
- [ライブチャット統合](#)
- [ヘルプデスク統合](#)
- 現在の環境で最後の公開日

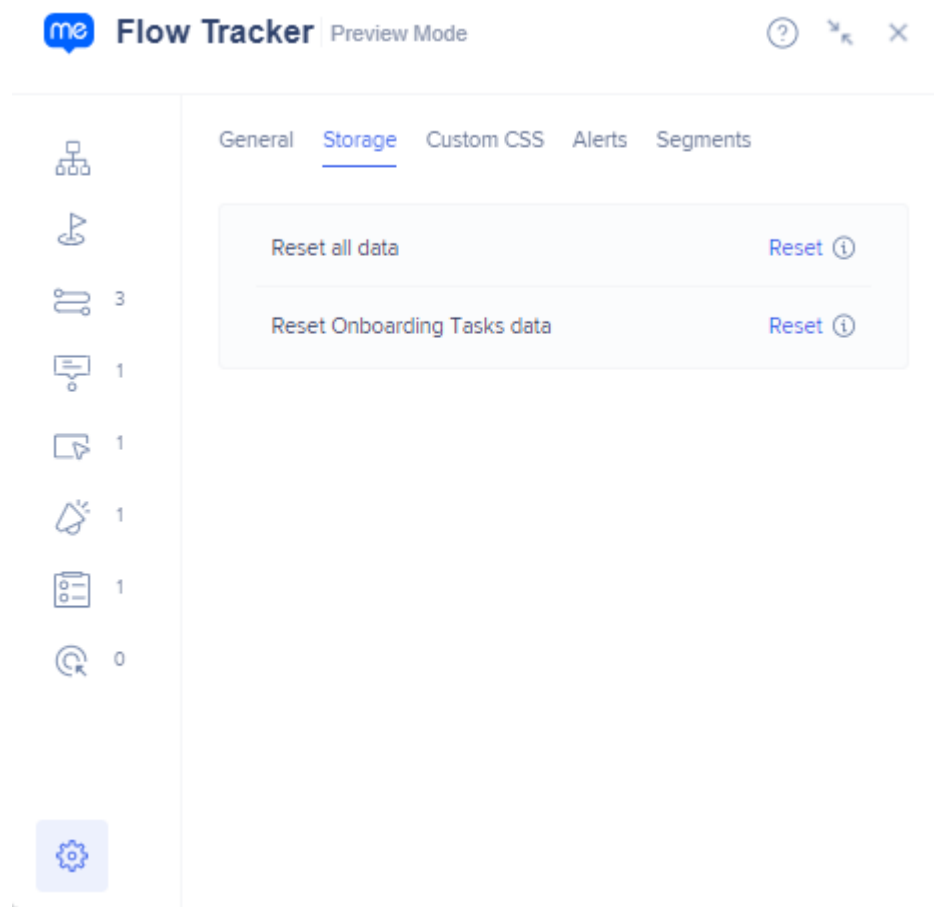


ストレージ

- **すべてのデータをリセット**：現在のブラウザ内に保存されている既存のWalkMeデータをクリアします
- **オンボーディングタスクデータをリセット**：現在のユーザーオンボーディングタスク進行を一時的にリセットします

注

オンボーディングタスクをリセットする機能は、主にテスト目的であり現在のユーザーのみに影響を与えます。元のユーザー進行状況は、サーバーからこの情報を取得したときに、復元されます。

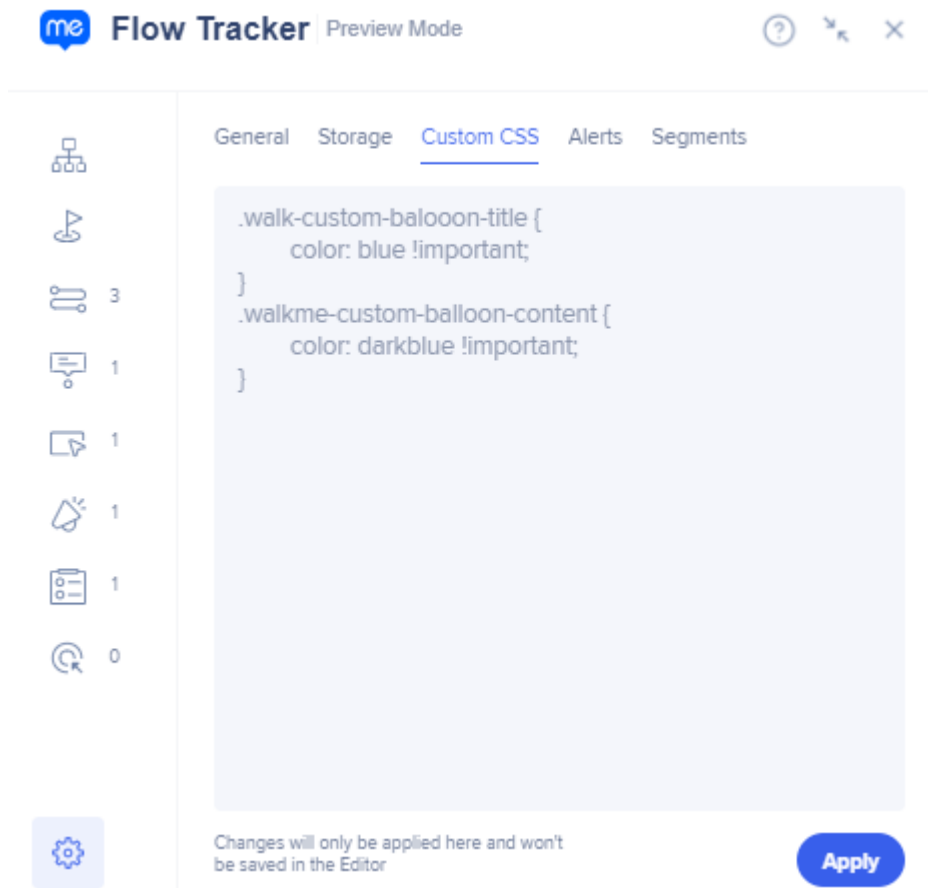


Custom カスタム CSS

このシステムで作成されたすべてのCSSを確認、変更、および結果を表示します。

注

このタブ内で作成したり適用した変更は、本番環境でテスト用としてのみプレビューされます。 変更を恒久的にするには、エディタに追加してください。



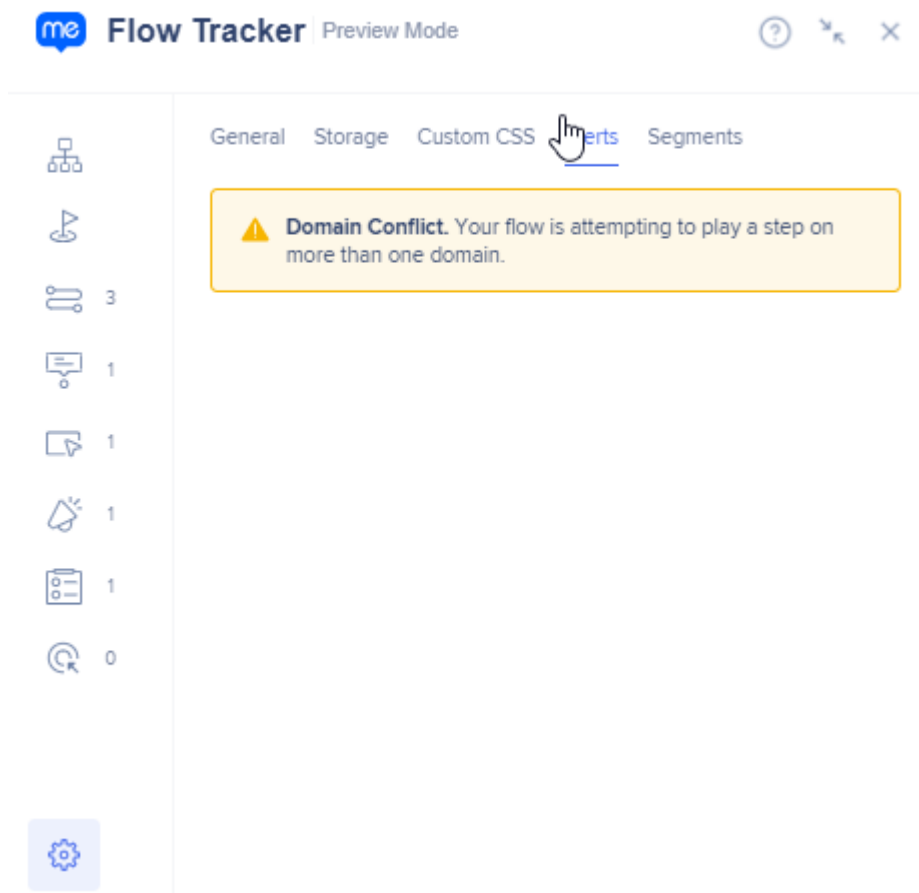
アラート

以下のアラートが表示される場合があります。

- **ドメイン競合**. Smart Walk-Thruが、複数のドメインでステップを再生しようと試みています
- **ブラウザ拡張機能は、このページでアクティブです**. [WalkMeユーザー拡張機能](#) が現在のページでWalkMeを読み込んでいることを示します。
- **プロトコル競合**. WalkMeが読み込んだ、サイトのセキュリティポリシーと一致しないコンテンツ、画像、または動画
- **これはシングルページのアプリケーションです**. 現在のWalkMeでエレメントを検出しています

注

根本原因が処理された場合でも、アラートは常に表示されます。これを、コンテンツのエラーの可能性の追加的な警告情報として参照してください。



セグメントと条件評価

条件、セグメント、評価、アイテムに割り当てられた自動再生ルールを確認できます。

- [全般] タブ → [セグメント評価] で、セグメントのルールも確認できます
- 緑色のフレームとチェックマーク：条件が満たされたことを示します [true]
- 赤いフレームと感嘆符：条件が満たされていないことを示します [false]

注

条件はUIの変更で計算されます。つまり、ユーザーのフローのある地点（例：ページの読み込み）では条件がfalseになる場合もあれば、フローの別の地点（例：タブの変更またはドロップダウンを開く）では条件がtrueに変更なることもあります

me

Flow Tracker

Preview Mode

?

X

1

0

0

0

0

0

0

Q Search Smart Walk-Thrus

Jira Creation

2 Steps

Conditions

Auto Play

Segment: New Users

71 Stevenson Street, Floor 20 San Francisco, CA 94105 | 245 Fifth Avenue, STE 1501 New York, NY, 10016 | 421 Fayetteville St STE 215 Raleigh, NC 27601

www.walkme.com

me

Flow Tracker

Preview Mode

?

↶

✕

3

1

1

1

1

0

General

Storage

Custom CSS

Alerts

Segments

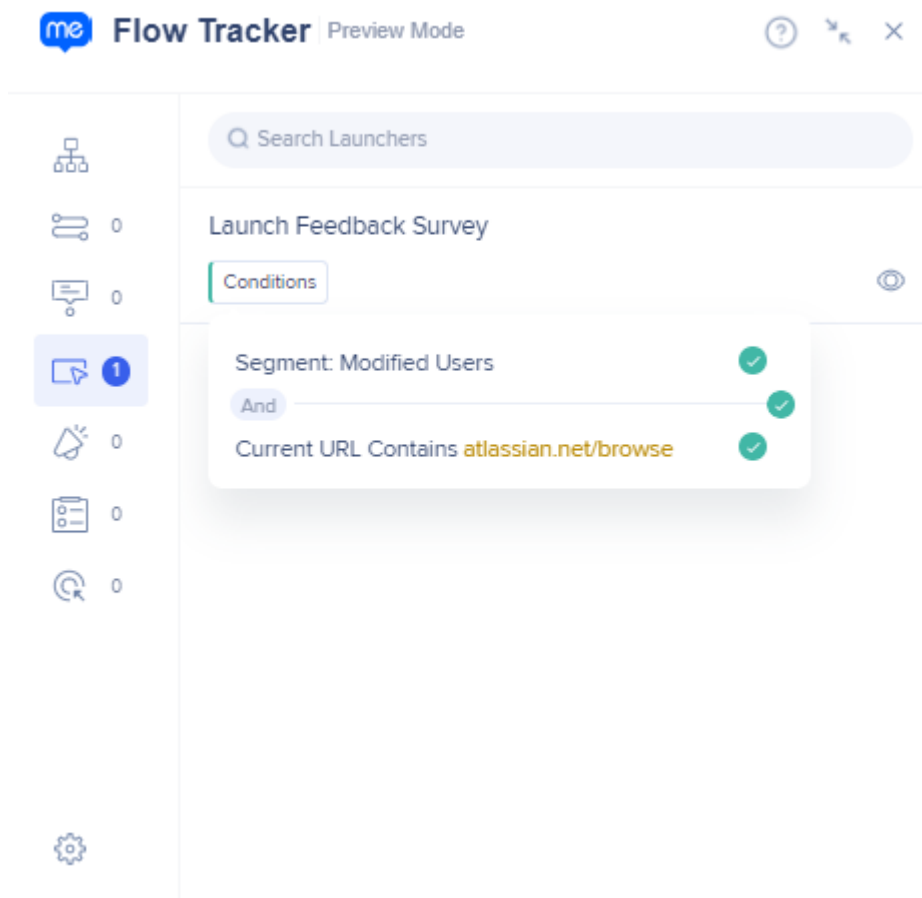
New Users

Conditions

User Data Variable `userdetails.newuser` Exists

✕

71 Stevenson Street, Floor 20 San Francisco, CA 94105 | 245 Fifth Avenue, STE 1501 New York, NY, 10016 | 421 Fayetteville St STE 215 Raleigh, NC 27601 www.walkme.com



自動起動

- 専用の自動再生ルールと設定された頻度を表示します。
 - 特にシャウトアウトとサーベイの場合-適用されるルールに応じて、ボタンが異なります。
 - 自動再生とセグメント – 自動再生とセグメントの両方が適用された場合。
 - 自動再生 – 自動再生設定および/またはルールのみが適用される場合。
 - セグメント – このタイプのアイテムとセグメントのみが関連付けられている場合。
- 「自動再生をキャンセル」設定によりアイテムがすでに再生された、または自動再生から禁止された場合 – ページを更新した後、ローカルでリセットするように表示されたオプション。


Flow Tracker
Test Mode
?
↶
×



 2
 0
 0
 3
 2
 2


 Search ShoutOuts

Welcome Tour ▶

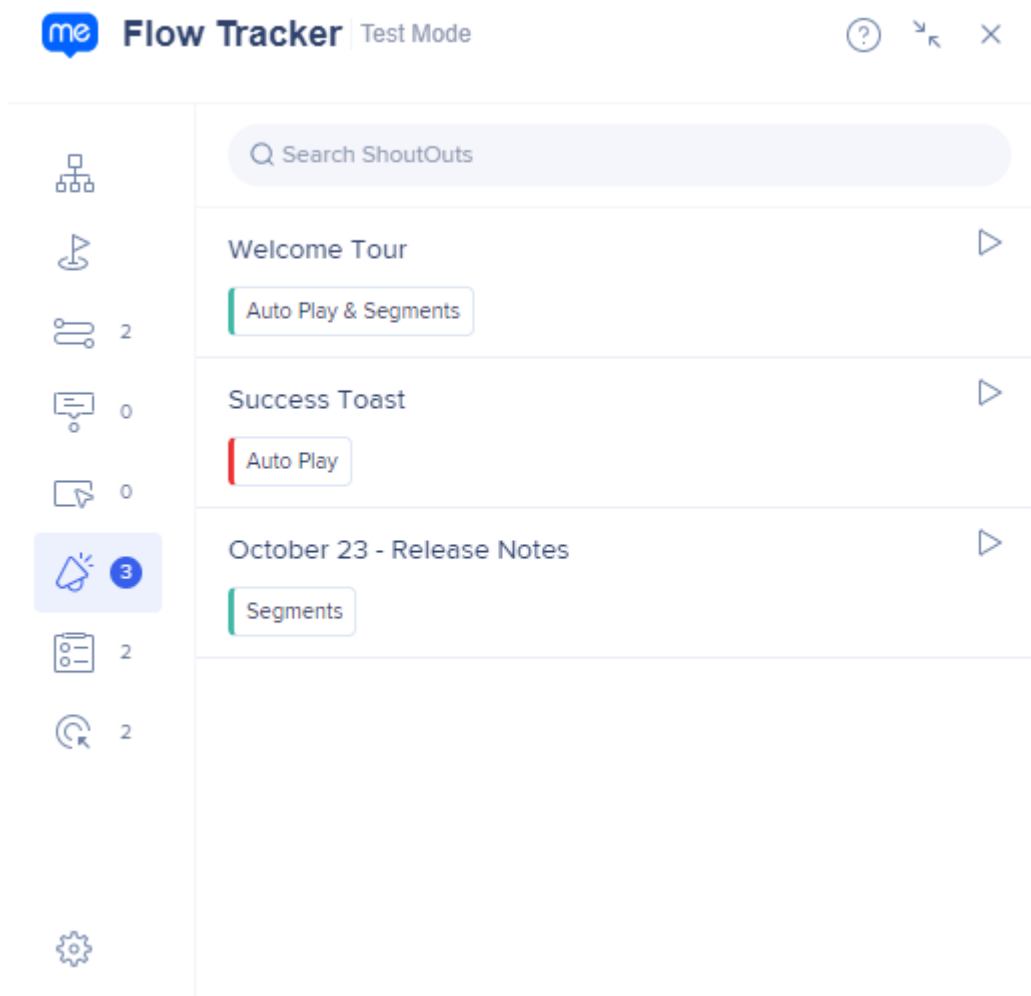
Auto Play & Segments ▶

Frequency - Once
To reset click [here](#)

Segment: New Users ✓

And ✓

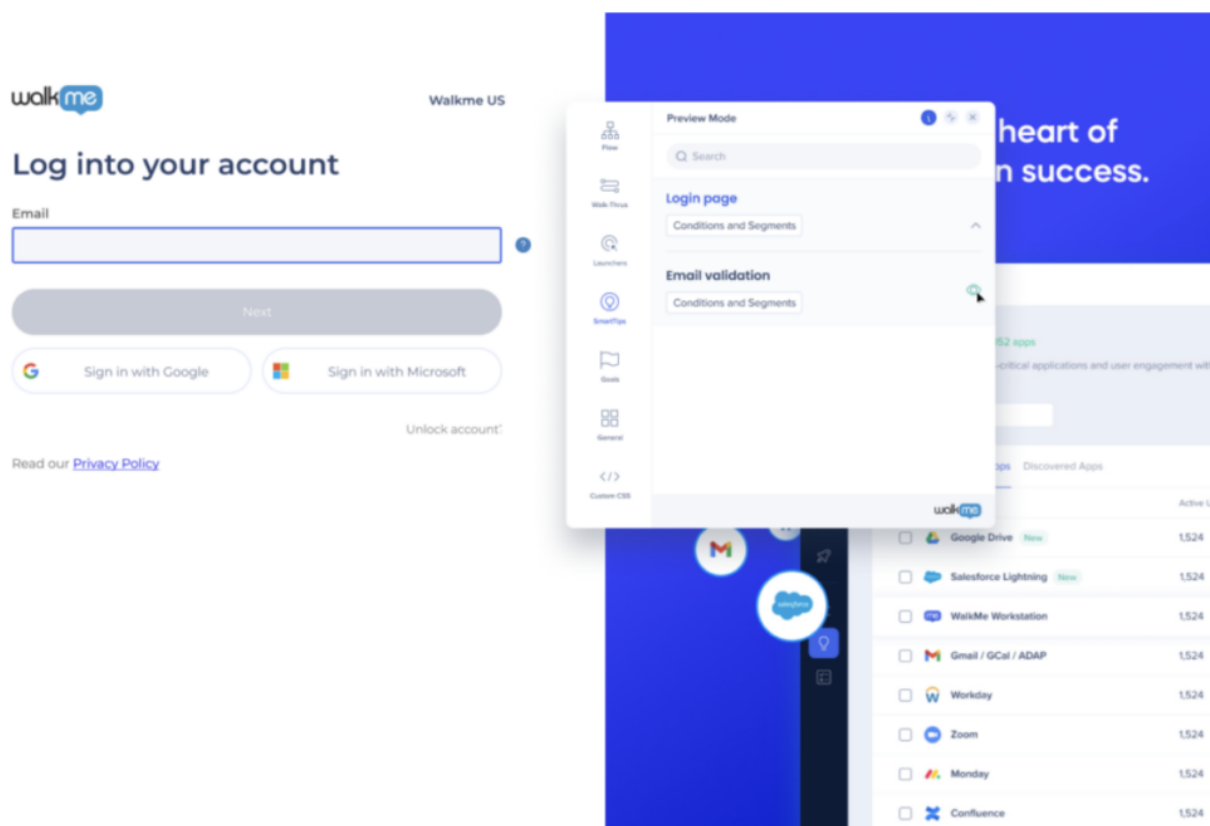
User Data WalkMe Data **tour-survey-done** ✓
Does Not Exist



エレメントハイライター

フロートラッカーを使用して、画面上のエレメントを簡単に識別します

- 新しいエレメントハイライターを使用することで、緑色の目のアイコンにカーソルを合わせる際に、各SmartTipとLauncherにどの画面上のエレメントが添付されているかを容易に特定できます。



テクニカル情報

制限

- セグメントルールはアイテムごとに表示されません。それらを表示するには、次のように移動します 一般タブ → **セグメント**評価
- 原因が修正されたら、アラートは削除されません
- クロスドメインiframesの部分的なサポート -ステップトラッカー進行は影響を受けず、エレメントのマークアップと条件評価のみに影響を受けます
- 再生モードでは：[フロー] + [アラート] タブだけがトリガーされます
- 再生モードでは：[条件とセグメント] は無視されますが、[自動再生] のルールは無視されません。
 - [再生] モードは、ページ上のアイテムを、エレメントの動作を無視して表示するように設計されているためです
- ウォークスルーはサポートされていません（スマートウォークスルーのみ）

サポート

- Smart Walk-Thrus

- スタートポイント
- Launchers
- SmartTips
- ShoutOuts
- Surveys
- Engaged Elements (エンゲージされたエレメント)
- ShoutOuts
- Surveys
- Engaged Elements (エンゲージされたエレメント)
- エディタに追加されたCSS
- 以下でトリガーできます：
 - 再生モード
 - プレビューモード
 - 公開された環境
- 現在のユーザーオンボーディングタスク進捗をリセット
- ブラウザで既存のWalkMeデータをクリアする